

第138期 中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日



国際紙パルプ商事株式会社
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.

株主の皆様へ To Our Shareholders



代表取締役社長
赤松 恭夫

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて、当社第138期中間連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日）を終了いたしましたので、当社グループの営業の概況ならびに中間決算につきましてご報告申し上げます。

わが国経済は、東日本大震災の被害により企業の生産・輸出は大幅に減少、原発事故による計画停電・節電は、企業活動や消費を自粛・節約へと向かわせました。また、記録的降雨量をもたらした夏場の台風は日本列島を直撃し、復旧・復興に水を差すことになりました。

海外では、タイにおける50年に一度という大雨の影響で、アユタヤ県を中心とする工業団地が冠水し、入居する多くの日系企業が操業停止に追い込まれ、被害の拡大と共に経済面でも停滞感が強まっております。

紙パルプ業界におきましては、震災で一部製紙会社の基幹工場が被災し、供給不足が懸念されましたが、被災された工場の一早い復興努力、業界一丸となつての対応とおお客様のご理解ご協力のもと、大きな混乱には至りませんでした。この間当社グループも、流通としての責務を大過なく果たすことが出来ましたことを、関係各位の皆様にご心より厚く御礼申し上げますと共に、被災されたお取引先様に対しましては、引き続き全力でご協力してまいります。

このような状況下、当社グループは成長が期待される中国・アジア諸国を中心に、海外部門の拡大・強化を図り、国内では、循環型社会を志向したビジネス展開や新事業の拡大、コア分野である紙・板紙販売における物流改革など、『GIFT+1』ビジョンの具現化に取り組んでまいります。

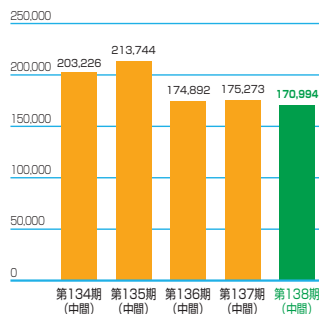
また、公正かつ健全な企業活動の発展には人材育成が不可欠と考えており、加えてCSR活動及びコーポレートガバナンスについても強力に推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

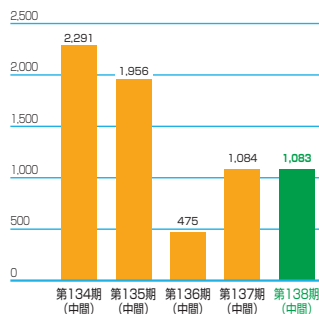
平成23年11月

財務ハイライト(連結) Business Highlights

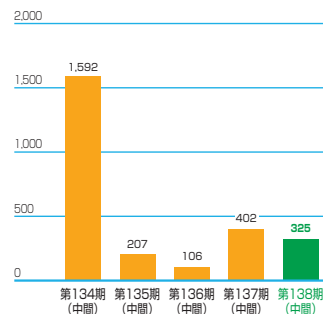
売上高 (単位: 百万円)



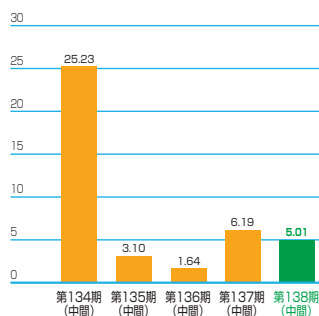
経常利益 (単位: 百万円)



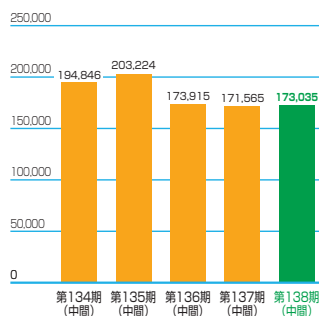
中間純利益 (単位: 百万円)



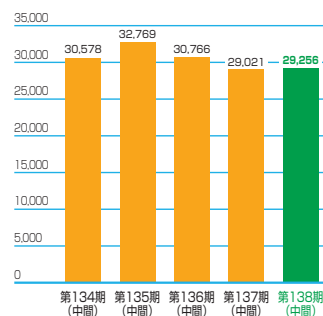
1株当たり中間純利益 (単位: 円)



総資産 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)



	第134期 (中間) 平成19年9月期	第135期 (中間) 平成20年9月期	第136期 (中間) 平成21年9月期	第137期 (中間) 平成22年9月期	第138期 (中間) 平成23年9月期
売上高 (百万円)	203,226	213,744	174,892	175,273	170,994
経常利益 (百万円)	2,291	1,956	475	1,084	1,083
中間純利益 (百万円)	1,592	207	106	402	325
1株当たり中間純利益 (円)	25.23	3.10	1.64	6.19	5.01
総資産 (百万円)	194,846	203,224	173,915	171,565	173,035
純資産 (百万円)	30,578	32,769	30,766	29,021	29,256
1株当たり純資産額 (円)	481.92	486.69	471.49	444.86	448.61

■ 営業の概況 Our Vision

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、東日本大震災で被災した工場の稼働停止から国内外へのサプライチェーンが寸断し、自動車や電子機器を中心に生産及び輸出は大幅に減少しました。また、原発事故では節電対策として就労シフトや生活スタイルの見直しを余儀なくされ、農水産物の風評被害が消費者心理を冷やすなど景気を停滞させました。

一方、世界経済はギリシャのデフォルト危機再燃に端を発したユーロ圏の混乱、成長戦略の見えない米国、中国の金融引締めなどによる経済成長の減速、中東・北アフリカの混沌など、世界同時不況の様相を呈しております。為替相場では円高が歴史的な水準を更新、定着状態の中、大幅に落ち込んだ輸出の回復をさらに停滞させ、輸出に支えられてきた多くの企業は耐え切れず生産拠点を中国や東南アジアに移し日本脱出を進めています。

紙パルプ業界におきましては、複数の工場が被災したことにより、急激な供給不安が懸念されましたが、製紙各社の相互補完もあり大きな混乱は無く推移しました。結果として、供給は国内向け優先となり輸出量は大幅に減少、当社グループも少なからぬ影響を受けました。また、原燃料高騰によるコスト高から、国内製紙各社は製品価格の秋口からの値上げを発表しましたが、円高を背景に中国品塗工紙を中心に輸入紙数量の大幅な増加が見られ、国内市場にとって大きな脅威となっております。

このような状況の中、当社グループでは、取り巻く厳しい経済・経営環境に対処するため、紙流通として求められる社会的責任、機能強化に努め、体質強化を図ってまいりましたが、厳しい経済状況を反映した株価の下落に伴い、当社保有有価証券につきまして多額の評価損を計上いたしました。この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は1,709億94百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益8億25百万円（同7.8%減）、経常利益10億83百万円（同0.1%減）、中間純利益3億25百万円（同19.0%減）となりました。

＜国内紙パルプ等卸売事業＞

紙分野では、停滞する経済状況を背景にチラシ・カタログなど企業の広告宣伝費は削減傾向が継続しており、紙から電子媒体へ情報ツールの緩やかな移行と相俟って、商業印刷・出版分野共に需要は低迷しました。一方、情報関連ではITの進歩を受け、小ロット・個別対応可能なデジタル印刷の台頭などで需要は底堅く推移しました。

また震災後は、被災工場品の供給停止により、一部の定期刊行物での振替え対応を余儀なくされました。

段ボール関連は、震災後、一部で生産拠点の西日本へのシフト化が見受けられましたが、飲料や食品など生活必需品を中心に出荷は比較的堅調に推移しました。

この結果、売上高は1,428億19百万円、（前年同期比3.0%減）となりました。

＜海外紙パルプ等卸売事業＞

海外分野は、輸入部門が円高の進行もありPPCや印刷用紙などの取扱量を堅調に伸ばしたものの、主力の輸出部門では、3月の東日本大震災と円高の影響に加え、欧米の景気悪化から大幅減となりました。一方、中国における販売は新設の連結子会社の販売が大きく寄与しました。

この結果、売上高は277億76百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

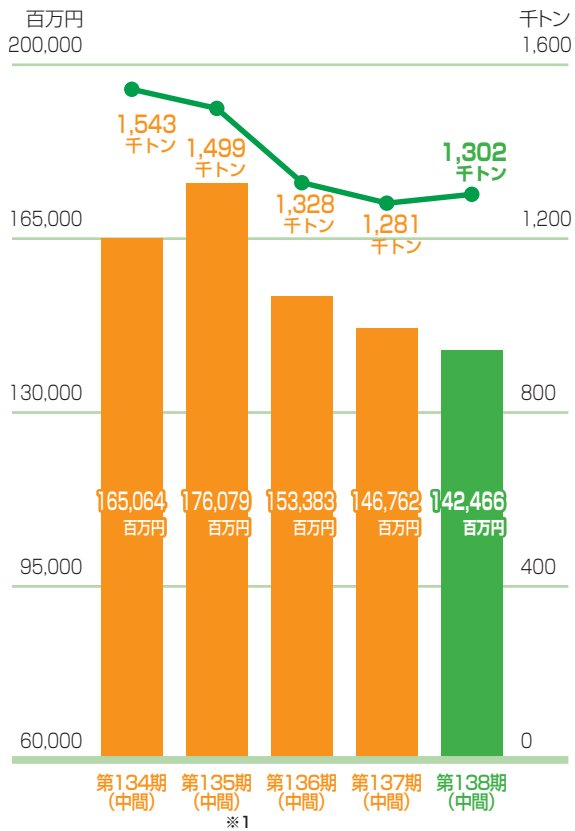
＜不動産賃貸事業＞

不動産賃貸マーケットは、全国主要都市でテナント確保の苦戦が続き、賃貸オフィスの新規供給面積は抑制傾向となりました。景気後退期、テナントの既存ビルから新築ビルへの移転要因は、拠点統合ニーズが中心となり、立地改善も大きな要素となりました。さらに東日本大震災後は耐震性など、設備水準の向上を目的にする事例が現れ、新築ビル優位となりました。

テナント確保には、賃料調整、入居条件の緩和が必須条件となり、当社既存ビルでも、賃貸料維持がさらに厳しい環境となりました。

この結果、売上高は3億98百万円（前年同期比15.8%減）となりました。

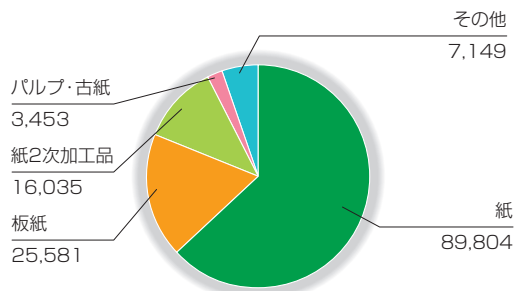
■ 個別売上高・売上数量推移



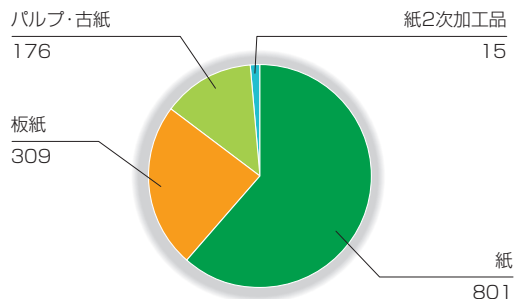
※1 平成19年10月1日 柏井紙業株式会社と合併いたしました。

■ 個別品種別商品売上高金額・数量割合実績 (第138期中間)

金額 (単位 / 百万円)



数量 (単位 / 千トン)



中間連結財務諸表 Financial Statements

中間連結貸借対照表

(単位：百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期 平成23年9月30日	前中間期 平成22年9月30日
流動資産	131,865	129,725
現金及び預金	3,975	4,477
受取手形及び売掛金	109,001	108,288
たな卸資産	15,575	15,579
繰延税金資産	504	471
その他	3,477	1,931
貸倒引当金	△ 668	△ 1,022
固定資産	41,169	41,840
有形固定資産	26,126	25,578
建物及び構築物	5,918	6,301
土地	17,688	17,859
その他	2,520	1,416
無形固定資産	231	273
投資その他の資産	14,811	15,988
投資有価証券	12,567	13,427
繰延税金資産	163	283
その他	4,290	4,747
貸倒引当金	△ 2,211	△ 2,470
資産合計	173,035	171,565

(単位：百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期 平成23年9月30日	前中間期 平成22年9月30日
流動負債	124,660	123,944
支払手形及び買掛金	85,395	86,832
1年内償還予定の社債	—	200
短期借入金	30,661	28,247
コマーシャル・ペーパー	4,000	5,000
未払法人税等	384	145
賞与引当金	693	678
役員賞与引当金	28	26
災害損失引当金	40	—
その他	3,457	2,813
固定負債	19,118	18,599
長期借入金	13,500	12,841
繰延税金負債	2,336	2,389
退職給付引当金	379	383
役員退職慰労引当金	307	264
負ののれん	1,134	1,421
その他	1,459	1,299
負債合計	143,778	142,544
株主資本	32,340	32,065
資本金	3,442	3,442
資本剰余金	7,752	7,752
利益剰余金	21,854	21,567
自己株式	△ 709	△ 697
その他の包括利益累計額	△ 3,175	△ 3,123
その他有価証券評価差額金	△ 2,426	△ 2,403
繰延ヘッジ損益	18	△ 1
為替換算調整勘定	△ 767	△ 718
少数株主持分	91	79
純資産合計	29,256	29,021
負債純資産合計	173,035	171,565

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成22年4月1日～ 平成22年9月30日
売上高	170,994	175,273
売上原価	161,463	165,431
売上総利益	9,531	9,841
販売費及び一般管理費	8,706	8,947
営業利益	825	894
営業外収益	597	541
営業外費用	338	350
経常利益	1,083	1,084
特別利益	47	228
特別損失	828	677
税金等調整前中間純利益	302	635
法人税、住民税及び事業税	244	59
法人税等調整額	△ 275	180
少数株主損益調整前中間純利益	333	395
少数株主利益又は損失(△)	7	△ 6
中間純利益	325	402

中間連結キャッシュ・フロー(要旨)

(単位:百万円、百万円未満は切捨て)

区分	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成22年4月1日～ 平成22年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	915	1,514
投資活動によるキャッシュ・フロー	845	△ 275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,567	△ 1,829
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△ 38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 801	△ 629
現金及び現金同等物の期首残高	3,661	3,068
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	52	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,913	2,439

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 平成23年4月1日～平成23年9月30日

(単位:百万円、百万円未満は切捨て)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定		
当期首残高	3,442	7,752	21,928	△ 709	32,414	△ 2,311	△ 15	△ 780	86	29,393
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△ 390		△ 390					△ 390
中間純利益			325		325					325
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
連結範囲の変動			△ 9		△ 9					△ 9
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額 (純額)						△ 114	33	12	5	△ 62
中間連結会計期間中の 変動額合計	—	—	△ 73	△ 0	△ 73	△ 114	33	12	5	△ 136
当中間期末残高	3,442	7,752	21,854	△ 709	32,340	△ 2,426	18	△ 767	91	29,256

中間個別財務諸表

Financial Statements

中間個別貸借対照表

(単位：百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期 平成23年9月30日	前中間期 平成22年9月30日
流動資産	114,224	115,320
現金及び預金	1,916	2,811
受取手形	23,994	25,683
売掛金	69,567	68,817
商品	12,538	12,566
繰延税金資産	463	432
短期貸付金	5,131	4,952
その他	1,181	993
貸倒引当金	△ 568	△ 937
固定資産	42,070	42,230
有形固定資産	25,537	25,041
建物	5,749	6,096
土地	17,341	17,607
その他	2,445	1,337
無形固定資産	155	167
投資その他の資産	16,377	17,021
投資有価証券	9,751	10,897
関係会社株式	4,186	3,858
その他	3,391	3,042
貸倒引当金	△ 950	△ 776
資産合計	156,295	157,550

(単位：百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期 平成23年9月30日	前中間期 平成22年9月30日
流動負債	108,342	110,603
支払手形	2,870	2,987
買掛金	77,101	78,387
一年内償還予定の社債	—	200
短期借入金	20,905	20,928
コマーシャル・ペーパー	4,000	5,000
未払法人税等	347	96
賞与引当金	632	611
役員賞与引当金	23	23
災害損失引当金	40	—
その他	2,422	2,367
固定負債	18,802	17,940
長期借入金	13,500	12,500
繰延税金負債	2,254	2,316
退職給付引当金	260	259
役員退職慰労引当金	251	210
長期預り保証金	1,281	1,106
負ののれん	1,112	1,391
その他	143	156
負債合計	127,145	128,543
株主資本	31,597	31,419
資本金	3,442	3,442
資本剰余金	7,750	7,750
資本準備金	1,160	1,160
その他資本剰余金	6,590	6,590
利益剰余金	21,113	20,923
利益準備金	669	669
その他利益剰余金	20,444	20,254
固定資産圧縮積立金	1,180	1,211
固定資産圧縮特別勘定積立金	822	614
海外投資等損失準備金	41	41
別途積立金	10,527	10,527
繰越利益剰余金	7,872	7,859
自己株式	△ 709	△ 697
評価・換算差額等	△ 2,446	△ 2,412
その他有価証券評価差額金	△ 2,446	△ 2,412
繰延ヘッジ損益	△ 0	0
純資産合計	29,150	29,007
負債純資産合計	156,295	157,550

中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円、百万円未満は切捨て)

科目	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成22年4月1日～ 平成22年9月30日
売上高	142,466	146,762
売上原価	134,423	138,555
売上総利益	8,042	8,207
販売費及び一般管理費	7,285	7,569
営業利益	757	637
営業外収益	463	470
営業外費用	232	281
経常利益	988	825
特別利益	39	214
特別損失	808	538
税引前中間純利益	219	501
法人税、住民税及び事業税	218	22
法人税等調整額	△ 248	176
中間純利益	249	302

中間財務指標(個別)

	当中間期	前中間期
売上高経常利益率	0.7%	0.6%
総資本経常利益率(ROA)	0.6%	0.5%
株主資本純利益率(ROE)	0.9%	1.0%
株主資本比率	18.7%	18.4%

中間株主資本等変動計算書 当中間期 平成23年4月1日～平成23年9月30日

(単位:百万円、百万円未満は切捨て)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	
当期首残高	3,442	7,750	21,253	△ 709	31,737	△ 2,386	△ 0	29,350
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 390		△ 390			△ 390
中間純利益			249		249			249
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)						△ 60	0	△ 59
中間会計期間中の変動額合計	-	-	△ 140	△ 0	△ 140	△ 60	0	△ 199
当中間期末残高	3,442	7,750	21,113	△ 709	31,597	△ 2,446	△ 0	29,150

TOPICS

■ 家族の会社見学会を実施

5月21日に本社ビルにおいて、社員家族による会社見学会を実施しました。

屋上庭園、デスク、会議室、応接室などを見学し、社員食堂で昼食体験をしました。普段は見られない職場を見学することにより、当社の事業内容や環境への取り組みに対する家族の理解を深めてもらう一日となりました。



■ 古紙リサイクルポイントシステム「ecomo」サービス開始

4月末より、新たな古紙回収ビジネスをスタートさせました。スーパーなどの小売店に古紙回収ボックスを設置し、消費者が持ち込んだ古紙に対して1kgにつき1ポイントを付与するシステムで、規定のポイントが貯まると店舗の商品券と交換できます。

当社はオリジナルブランド「ecomo（エコモ）」を立ち上げ、設備の開発・管理・運営を行います。小売店は集客アップ、消費者は古紙の処分と環境貢献、当社には効率的な古紙回収ができ、3者にとってメリットのある仕組みになっています。



株式の状況・会社概要

Stock Information · Corporate Profile

株式の状況（平成23年9月30日現在）

発行可能株式総数267,500,000株

発行済株式の総数67,027,406株*

株主数1,044名

* 自己株式2,015,717株含む。

大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
王子製紙株式会社	12,736	19.5
日本製紙株式会社	6,028	9.2
株式会社みずほコーポレート銀行	2,857	4.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,625	4.0
株式会社三井住友銀行	2,625	4.0
農林中央金庫	2,625	4.0
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,180	3.3
北越紀州製紙株式会社	1,961	3.0
三井住友海上火災保険株式会社	1,829	2.8
国際紙パルプ商事従業員持株会	1,517	2.3

(注) 出資比率は自己株式（2,015,717株）を控除して計算しております。

取締役及び監査役（平成23年9月30日現在）

取締役会長 **鈴木 光**
代表取締役社長 **赤松 恭夫**
専務取締役 **田辺 円 日置 宗孝**
常務取締役 **今堀 章 高田 正博 垣津 雅義**
取締役 **西村 邦敏 田中 康友 原 敬三
桜井 光明 桃谷 隆夫 赤松 一郎**
取締役(非常勤) **富岡 孝雄**
常任監査役(常勤) **有岡 芳明**
監査役(常勤) **田中 茂好**
監査役 **小林 敏郎 安藤 信彦**

会社の概況（平成23年9月30日現在）

社名 国際紙パルプ商事株式会社
設立 1924年(大正13年)12月1日
本社 東京都中央区明石町6番24号
従業員数 652名

■営業拠点

大阪支店 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-6
名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-20
九州支店 〒812-0026 福岡市博多区上川端町12-20 ふくぎん博多ビル
京都支店 〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入 京都三井ビル
仙台支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-2-10 仙都会館ビル
札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北2条西2-1-5 リージェントビル

ケービーピー中国【Kokusai Pulp & Paper (China) Company Limited】
中華人民共和国 上海市婁山関路83号 新虹橋中心大厦 第28層2801室
・北京支店

海外部門

(株)ダイエイペーパーズインターナショナルコーポレーション
〒104-0044 東京都中央区明石町6-24
・ソウル支店

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会においては毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
公告の方法	日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

ホームページのご案内

<http://www.kppc.co.jp/>

国際紙パルプ商事株式会社
KOKUSAI PULP & PAPER CO.,LTD.

YOUR GLOBAL PARTNER
私たちは紙を通して
豊かな社会づくりに貢献します

Topics

- 2011.10.03 ■ CSBLレポート2011 発行のご案内
- 2011.10.03 ■ 応募先、TSUBAGUJ 第30号発行のご案内
- 2011.9.21 ■ 第10回 国際紙パルプEXPO 開催のご案内
- 2011.6~6.9 ■ 第10回国際紙パルプEXPO開催(6月6日) 出席の様子 終了しました
- 2011.7.19 ■ 第10回国際紙パルプEXPO開催(6月6日) 出席の様子 終了しました

KPP WEB SOLUTION

PIPPER

PAPER MAIL

KPP VIDEO GALLERY



国際紙パルプ商事株式会社
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.

〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号

03-3542-4111

<http://www.kppc.co.jp/>